

## 6 CPTPP・国別枠の見積合せ結果（令和6年度）

（単位：実トン）

		オーストラリア	
		うるち	もち
第1回 (令和6年5月21日)	一般米	1,154	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	1,154	0
第2回 (令和6年7月23・24日)	一般米	1,160	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	1,160	0
第3回 (令和6年9月24日)	一般米	1,160	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	1,160	0
令和6年度計	一般米	3,474	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	3,474	0
令和5年度計 (参考)	一般米	6,198	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	6,198	0
令和4年度計 (参考)	一般米	520	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	520	0
令和3年度計 (参考)	一般米	620	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	620	0
令和2年度計 (参考)	一般米	595	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	0	0
	計	595	0
令和元年度計 (参考)	一般米	3,319	0
	加工品・調製品	0	0
	砕精米	140	0
	計	3,459	0

資料：農林水産省「輸入米に係るSBSの結果の概要」

# 6 主食用米以外の情報

## 1 加工用米及び新規需要米等の生産状況

### (1) 加工用米の生産量

(単位:トン)

			合計	(参考)	
	うるち米	もち米		全国流通	地域流通
平成17年産	123,996	4,738	128,734	127,160	1,574
18年産	140,596	7,996	148,592	146,529	2,064
19年産	152,145	10,659	162,804	160,670	2,134
20年産	138,895	10,154	149,048	142,803	6,246
21年産	134,389	6,779	141,168	122,771	18,397
22年産	190,883	21,945	212,829	134,958	77,870
23年産	122,699	31,856	154,555	46,087	108,468
24年産	148,695	32,190	180,885	65,821	115,064
25年産	178,411	29,471	207,882	82,534	125,348
26年産	232,315	34,053	266,368	110,914	155,455
27年産	205,448	47,739	253,186	95,747	160,771
28年産	219,454	58,943	278,397	99,972	178,367
29年産	215,531	63,532	279,063	100,249	183,755
30年産	221,580	52,611	274,191	117,617	165,185
令和元年産	203,740	49,186	252,926	100,798	155,741
2年産	194,452	48,736	243,188	97,543	150,309
3年産	195,333	66,867	262,200	98,608	163,792
4年産	201,345	69,644	270,989	101,576	174,078
5年産	195,311	70,965	266,276	95,642	174,506

資料：農林水産省「加工用米生産量」

注：1 「需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領」の規定により報告された生産集出荷数量。

注：2 参考の全国流通は、取組主体が全国生産出荷団体であるもの。地域流通は、取組主体が都道府県出荷団体、認定方針作成者及び農業者であるものの合計。

注：3 参考の平成27年産以降は、認定計画ベースの値。このため、合計（実績値）と一致しない。

注：4 ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

### (2) 新規需要米等の用途別作付・生産状況の推移

(単位:面積ha、生産量トン)

	新規需要米															
	合計		米粉用米		飼料用米		WCS用稲 (稲発酵粗 飼料用稲)	新市場開拓用米 (輸出用米等)		酒造用米		バイオエタノール 用米		その他 (わら専用稲・ 青刈り用稲)		
	面積	生産量	面積	生産量	面積	生産量	面積	面積	生産量	面積	生産量	面積	生産量	面積	生産量	
20年産	12,314	12,386	108	566	1,410	8,020	9,089	74	391	-	-	303	2,426	1,330	982	
21年産	18,142	40,654	2,401	13,041	4,123	23,264	10,203	164	926	-	-	295	2,314	956	1,108	
22年産	37,072	97,632	4,957	24,639	14,883	68,011	15,939	388	1,959	-	-	397	2,488	508	535	
23年産	65,569	202,572	7,324	36,842	33,955	160,900	23,086	287	1,514	-	-	415	2,553	501	763	
24年産	68,091	205,150	6,437	32,617	34,525	166,537	25,672	454	2,423	-	-	450	2,783	553	790	
25年産	53,744	134,865	3,965	20,444	21,802	108,576	26,600	507	2,665	-	-	414	2,566	457	614	
26年産	71,073	218,712	3,401	18,352	33,881	186,564	30,929	1,092	6,003	859	4,255	384	2,458	527	1,080	
27年産	125,454	478,562	4,245	22,975	79,766	440,066	38,226	1,547	8,289	1,387	6,857	-	-	283	375	
28年産	139,028	540,344	3,428	19,014	91,169	505,998	41,366	1,437	7,903	1,420	7,027	-	-	207	402	
29年産	142,738	542,308	5,307	28,408	91,510	499,499	42,893	1,328	7,159	1,448	7,213	-	-	252	30	
30年産	131,048	473,359	5,295	27,695	79,535	426,521	42,545	3,578	19,143	-	-	-	-	96	-	
元年産	124,477	439,544	5,306	27,964	72,509	389,264	42,450	4,097	22,316	-	-	-	-	114	-	
2年産	126,205	446,901	6,346	33,391	70,883	380,502	42,791	6,089	33,008	-	-	-	-	96	-	
3年産	174,497	741,209	7,632	41,615	115,744	662,724	44,248	6,748	36,869	-	-	-	-	124	-	
4年産	206,203	889,073	8,403	45,903	142,055	803,390	48,404	7,248	39,780	-	-	-	-	92	-	
5年産	203,729	834,965	7,587	40,298	133,925	744,893	53,055	9,091	49,775	-	-	-	-	71	-	

資料：農林水産省「新規需要米等の用途別作付・生産状況の推移（平成20年産～令和5年産）」

注1：平成20、21年産の生産量は取組計画認定ベース。

注2：「WCS用稲」及び「その他」のうち、わら専用、青刈り用稲については子実を採らない用途であるため生産量を取りまとめていない。

注3：「酒造用米」は、「需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領」（以下「要領」）に基づき生産数量目標の枠外で生産された玄米であり、平成30年産以降は取りまとめていない。

注4：平成30年産以降の「バイオエタノール用米」は、要領の改正により「新市場開拓用米」に含まれている。

注5：「-」は、事実がない又は認定及び取りまとめを行っていないことを表す。また、ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

### (3) 令和5年産 都道府県別の生産状況

(単位:トン)

産地	加工用米		新規需要米				政府備蓄米	合計	
	うるち米	もち米		飼料用米	新市場開拓用米	米粉用米			
全国	266,276	195,311	70,965	834,965	744,893	49,775	40,298	201,725	1,302,966
北海道	38,475	25,510	12,966	54,784	42,937	11,042	805	2,162	95,421
青森	4,981	4,580	401	51,469	49,475	1,923	70	27,259	83,708
岩手	7,043	5,588	1,456	34,090	31,643	2,277	170	3,488	44,622
宮城	3,433	2,388	1,045	59,568	53,991	4,993	584	11,600	74,601
秋田	46,441	25,436	21,005	28,841	24,210	2,832	1,799	21,572	96,854
山形	26,932	23,879	3,054	34,736	31,489	2,574	673	20,601	82,269
福島	2,520	2,046	474	66,786	65,905	815	66	24,773	94,079
茨城	5,014	4,659	355	84,071	79,705	4,038	329	935	90,020
栃木	8,293	8,137	156	93,983	85,970	381	7,632	6,123	108,399
群馬	6,990	6,990		9,102	8,294	1	808		16,092
埼玉	727	727	0	22,412	18,130	249	4,033		23,139
千葉	9,222	4,383	4,839	59,813	58,855	191	766	610	69,645
東京									
神奈川				65	65				65
新潟	38,316	21,331	16,986	40,735	22,648	8,491	9,597	25,109	104,161
富山	6,513	5,155	1,358	14,845	11,449	1,917	1,478	12,197	33,555
石川	2,572	1,927	645	8,339	5,852	354	2,132	7,849	18,759
福井	1,646	1,144	502	11,988	10,232	695	1,061	3,900	17,534
山梨	338	338		263	113		150		601
長野	4,416	4,223	194	4,520	2,823	1,544	154	609	9,545
岐阜	3,511	3,505	5	17,531	16,887	332	312	435	21,477
静岡	550	550		5,262	5,219	3	39	20	5,832
愛知	2,774	2,573	201	11,693	10,133	218	1,343	846	15,314
三重	831	775	56	11,874	11,287	267	320	270	12,975
滋賀	2,987	2,654	332	11,351	10,111	969	271	1,342	15,680
京都	2,884	2,870	14	746	583	123	41		3,631
大阪	0	0		54	29		25		55
兵庫	3,270	3,011	258	5,042	3,923	917	202		8,312
奈良	47	47		429	249		180		476
和歌山				18	14		4		18
鳥取	125	125		3,894	3,725	166	2	400	4,419
島根	1,319	1,278	41	3,804	3,756	12	36	130	5,252
岡山	1,618	1,534	84	11,225	9,556	1,045	625	846	13,689
広島	1,865	1,783	82	3,239	2,477	232	529	20	5,124
山口	4,762	4,671	91	6,244	5,678	375	191		11,006
徳島	96	94	2	5,019	4,778	190	51	930	6,046
香川	244	244		1,128	950	144	34		1,372
愛媛	179	179		1,917	1,890		27		2,096
高知	416	416		4,485	4,406		79	10	4,911
福岡	1,095	606	489	13,502	11,755	58	1,688	54	14,650
佐賀	2,205	243	1,962	4,557	4,429	42	86	220	6,982
長崎	21	21		701	639	41	21		722
熊本	3,547	1,737	1,810	11,076	9,179	211	1,686	247	14,870
大分	721	721		10,599	10,527	9	63	94	11,414
宮崎	10,526	10,526		4,805	4,622	99	84		15,331
鹿児島	6,692	6,591	101	4,357	4,299	6	52		11,048
沖縄	117	117		5	4		0		122

資料： 農林水産省「加工用米生産量（年産別、都道府県別）」、「令和5年産新規需要米生産集出荷数量」、「令和5年産備蓄米の政府買入入札の結果」  
注：1 政府備蓄米の合計は、買入対象米穀の産地の指定無し分27,074トンを含んでいる。  
注：2 ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

## (4) 加工用米及び新規需要米における多収性品種

### ① 需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領に定める品種

品種名
あきいいな、亜細亜のかおり、いわいだわら、笑たわわ、えみゆたか、オオナリ、きたげんき、北瑞穂、クサホナミ、たちじょうぶ、ふくのこ、ふくひびき、べこあおば、べこごのみ、北陸193号、ホシアオバ、ミズホチカラ、みなちから、モグモグあおば、もちだわら、モミロマン、夢あおば

### ② 都道府県知事の申請に基づき地方農政局長等が特に認める品種（特認品種）

都道府県	品種名	都道府県	品種名
北海道	そらゆたか	三重県	タチアオバ、あきだわら、やまだわら
青森県	ゆたかまる	滋賀県	吟おうみ
岩手県	つぶゆたか、つぶみのり、たわわっこ	京都府	あきだわら、やまだわら
宮城県	東北211号	兵庫県	あきだわら、兵庫牛若丸
秋田県	秋田63号、たわわっこ	鳥取県	日本晴、コガネヒカリ
山形県	山形22号、山形糯110号	島根県	みほひかり
福島県	たちすがた、アキヒカリ、まいひめ	岡山県	中生新千本、とよめき、やまだわら
茨城県	月の光、あきだわら、ちほみのり	広島県	中生新千本
栃木県	月の光	山口県	あきだわら
群馬県	月の光	徳島県	あきだわら
埼玉県	むさしの26号	愛媛県	媛育71号
千葉県	アキヒカリ、初星	高知県	とよめき、たちはるか
山梨県	ふくおこし	福岡県	ツクシホマレ、夢一献、タチアオバ
長野県	ふくおこし	佐賀県	レイホウ、さがうらら
静岡県	どんとこい、あきだわら、月の光	長崎県	夢十色
新潟県	新潟次郎、アキヒカリ、ゆきみのり、亀の蔵、いただき、ゆきみらい	熊本県	タチアオバ、越のかおり
富山県	やまだわら、アキヒカリ	大分県	タチアオバ
石川県	アキヒカリ、とよめき、やまだわら	宮崎県	タチアオバ、み系358、宮崎52号、ひなたみのり
福井県	あきだわら、シャインパール	鹿児島県	タチアオバ、ルリアオバ、ミナミュタカ、夢十色、夢はやと、くいつき
岐阜県	あきだわら、アキヒカリ		
愛知県	タチアオバ、もみゆたか、とよめき		

## (5) 新規需要米における米粉用向け専用品種

### ① 需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領に定める品種

品種名
亜細亜のかおり、あみちゃんまい、越のかおり、笑たわわ、北瑞穂、こなだもん、ふくのこ、ほしのこ、ミズホチカラ

### ② 都道府県知事の申請に基づき地方農政局長等が特に認める品種（特認品種）

都道府県	品種名
青森県	あおもりっこ
宮崎県	ひなたみのり

## 2 米加工品の状況

### (1) 主な米加工品の生産状況

(トン、kℓ)

	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年	
							(1~7月)	対前年同期比
加工米飯	390,170	398,750	404,707	409,034	428,950	440,068	264,410	102%
レトルト米飯	28,163	27,474	27,245	27,885	32,435	41,713	26,844	107%
無菌包装米飯	170,218	182,797	197,185	206,179	213,376	208,654	120,655	96%
冷凍米飯	181,559	178,068	171,307	166,099	174,158	181,357	111,765	107%
チルド米飯	4,845	4,520	3,894	3,624	3,245	2,885	1,663	99%
缶詰米飯	553	526	422	422	451	395	204	83%
乾燥米飯	4,832	5,365	4,654	4,825	5,285	5,063	3,279	112%
米菓	221,481	221,796	219,437	214,587	212,519	203,933	119,722	98%
あられ	93,504	92,259	93,506	93,836	93,674	90,294	52,848	99%
せんべい	127,977	129,537	125,931	120,751	118,845	113,639	66,874	97%
味噌	478,068	481,574	474,700	462,083	468,027	457,850	255,330	99%
米みそ	408,093	412,038	404,717	394,187	399,840	391,542	219,052	100%
調合みそ	28,483	27,950	28,805	28,687	31,263	31,627	17,890	100%
(麦みそ)	16,166	15,555	16,466	15,653	13,275	12,977	7,347	98%
(豆みそ)	25,326	26,031	24,712	23,556	23,649	21,704	11,041	91%
米穀粉	93,956	91,179	91,076	84,964	92,470	96,998	58,952	107%
上新粉	45,643	43,345	40,559	35,918	42,676	42,984	25,314	104%
もち粉	9,663	9,406	8,280	8,812	9,683	9,728	5,716	103%
白玉粉	4,821	4,742	4,851	4,062	4,068	4,282	2,378	99%
寒梅粉	1,534	1,560	1,485	1,492	1,507	1,535	895	101%
らくがん粉・みじん粉	984	1,120	1,013	993	1,008	732	459	108%
だんご粉	1,310	1,159	1,114	1,016	1,042	1,002	584	100%
菓子種	2,506	2,508	2,528	2,183	1,885	1,947	1,227	108%
新規米粉	27,495	27,339	31,246	30,488	30,601	34,787	22,379	113%
包装もち	59,536	60,894	66,181	65,570	67,696	70,812	30,389	92%
日本酒	495,052	466,872	418,507	404,299	404,486	390,443	196,313	97%
特定名称酒	170,642	164,641	142,121	138,084	145,394	145,644	73,819	99%
吟醸酒	23,126	22,240	19,682	19,464	19,736	18,727	9,120	102%
純米吟醸酒	45,377	45,491	40,362	41,611	45,582	47,645	24,845	100%
純米酒	63,998	61,799	54,729	52,669	55,250	55,035	28,705	101%
本醸造酒	38,141	35,111	27,349	24,339	24,826	24,237	11,149	94%
一般酒	324,410	302,231	276,386	266,215	259,092	244,800	122,494	96%
単式蒸留焼酎	441,824	424,569	411,894	389,556	392,344	371,022	196,019	95%
いも焼酎	189,979	182,169	176,801	164,226	165,230	154,434	80,132	94%
米焼酎	36,362	34,531	31,507	29,552	29,897	29,495	16,602	100%
(麦焼酎)	176,608	171,222	168,352	162,420	163,487	153,416	84,507	97%

資料：加工米飯、米菓、味噌、米穀粉及び包装もちは、食品産業動態調査（農林水産省）。日本酒及び単式蒸留焼酎は、日本酒造組合中央会調べ。

注1：日本酒及び単式蒸留焼酎は、課税移出数量。令和6年は概算値。石川県のデータが令和5年12月以降一部未集計となっている。

注2：日本酒の一般酒は、日本酒全体から特定名称酒の数量を差し引いて算出。

## (2) 令和3米穀年度における加工原材料用米穀の使用状況（推計）

- 日本酒、米菓、米穀粉などの原料として使用される米穀の令和3米穀年度における使用量は、日本酒の出荷量の減少等により、対前年▲5万トンの約86万トン（推計）。
- 種類別には、うるち米が約67万トン、もち米が約19万トン。制度別には、主食用米、加工用米及び特定米穀などの国産米が約78%。残りの約22%はMA米及び輸入米粉調製品の外国産米。
- 用途別には、日本酒において加工用米を中心に使用量が減少。

### <うるち米>

（単位：万玄米トン）

制度 用途	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	うるち米計
日本酒用	9 (7)	6		3			18 (7)
米菓用	1	2		5	3	2	12
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	2	8					10
味噌用		1		4	4		9
焼酎用 (泡盛含む)		1		3	1		6
米穀粉用		1	4	1	2	1	8
その他用	1	1		1	1		4
合計	12	20	4	17	11	3	67

### <もち米>

（単位：万玄米トン）

制度 用途	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	もち米計
包装もち用	4	3				1	8
米菓用	1	2		2		1	6
米穀粉用		1				1	2
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	1						1
その他用						1	2
合計	7	5		2	1	4	19

注1： 日本酒用の（ ）書きは、酒造好適米で内数。

2： 加工米飯用は、レトルト米飯用、冷凍米飯用などとして使用される原料米の使用量であり、無菌包装米飯用として使用される原料米約11万トンを含んでいない。

3： 焼酎は単式蒸留しようちゅう（穀類又はいも類、これらの麴等及び水を原料として発酵させたアルコール含有物を単式蒸留機により蒸留したアルコール度数が45度以下のもの（酒税法第3条第10号））であり、泡盛用として使用される原料米を含んでいる。

4： その他用には、玄米茶用、みりん用、朝食シリアル用などがある。

5： 特定米穀とは、水稻収穫量調査で使用するふるい目1.7mmと農家が出荷の際に使用する1.75～1.9mmの間の「ふるい下米」と、1.7mm未満の小さな粒の米（一般的に「くず米」と呼ばれているもの）の総称。

6： ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

#### 【推計根拠】

- 用途別の原料米使用量合計は、加工団体等からの聞き取りのほか、以下のデータにより推計。  
日本酒用・・・「清酒の製造状況等について」（国税庁）  
焼酎用・・・「課税移出数量」（国税庁）  
米菓用、米穀粉用、加工米飯用、味噌用、包装もち用、その他用・・・「食品産業動態調査」（農林水産省）による生産量等
- 制度別の使用状況は、加工団体等からの聞き取りのほか、以下のデータにより推計。  
主食用米・・・全国出荷団体等からの聞き取り。  
なお、酒造好適米は「酒造好適米の需要量調査」（農林水産省）等に基づく推計  
加工用米・・・「需要に応じた米の生産・販売の推進に関する要領」（農林水産省）に基づく報告  
新規需要米（米粉用米）・・・「米粉をめぐる状況について」（農林水産省）等に基づく推計  
MA米（SBS含む）・・・「販売実績」（農林水産省）  
輸入米粉調製品・・・「貿易統計」（財務省）  
特定米穀・・・1で推計した用途別原料米使用量から主食用米、加工用米、新規需要米（米粉用米）、MA米及び輸入米粉調製品を差し引いた数量

### (3) 加工原材料用米穀の使用状況（推計）の推移

#### <うるち米>

(単位: 万玄米トン)

用途	米穀年度	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	うるち米計
日本酒用	29	12 (10)	9		3			24 (10)
	30	11 (9)	9		4			24 (9)
	元	11 (9)	9		3			23 (9)
	2	9 (8)	8		3			21 (8)
	3	9 (7)	6		3			18 (7)
米菓用	29	1	2		4	5	1	13
	30	1	1		5	5	2	13
	元	1	2		5	3	2	13
	2	1	1		6	3	2	13
	3	1	2		5	3	2	12
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	29	5	5					11
	30	5	6					11
	元	4	7					11
	2	4	6					10
	3	2	8					10
味噌用	29		1		2	7		10
	30		1		2	7		10
	元		1		3	5		10
	2		1		3	5		10
	3		1		4	4		9
焼酎用 (泡盛含む)	29		2		3	2		8
	30		2		3	2		7
	元		1		4	2		7
	2		1		4	2		7
	3		1		3	1		6
米穀粉用	29		1	2	1	2	1	8
	30		1	3	1	2	1	8
	元		1	3	1	2	1	9
	2		1	3	1	2	1	9
	3		1	4	1	2	1	8
その他用	29	1	1		1	1		4
	30	1	2		1	1		4
	元	1	1		1	1		4
	2	1	2		1	1		4
	3	1	1		1	1		4
合計	29	19	22	2	15	18	2	78
	30	18	21	3	16	16	3	77
	元	16	22	3	18	13	3	76
	2	15	20	3	18	13	3	72
	3	12	20	4	17	11	3	67

#### <もち米>

(単位: 万玄米トン)

用途	米穀年度	主食用米	加工用米	新規需要米 (米粉用米)	特定米穀	MA米	輸入米粉調製品	もち米計
包装もち用	29	3	3				1	8
	30	2	3				1	7
	元	3	3				1	8
	2	4	3				1	8
	3	4	3				1	8
米菓用	29	1	2		1	1	1	6
	30	1	2		1	1	1	6
	元	1	2		1	1	1	6
	2	1	2		1	1	1	6
	3	1	2		2		1	6
米穀粉用	29	1	1				1	3
	30	1	1				1	3
	元	1	1				1	3
	2	1	1				1	3
	3		1				1	2
加工米飯用 (無菌包装米飯除く)	29	1						1
	30	1						1
	元	1						1
	2	1						1
	3	1						1
その他用	29						1	2
	30						1	2
	元						1	2
	2						1	2
	3						1	2
合計	29	6	6		1	2	5	19
	30	6	6		1	1	5	19
	元	6	5		1	2	5	19
	2	6	5		2	1	4	19
	3	7	5		2	1	4	19

注1: 日本酒用の( )書きは、酒造好適米で内数。

2: 加工米飯用は、レトルト米飯用、冷凍米飯用などとして使用される原料米の使用量であり、無菌包装米飯用として使用される原料米を含んでいない。

3: 焼酎は単式蒸留しようちゅう(穀類又はいも類、これらの麴等及び水を原料として発酵させたアルコール含有物を単式蒸留機により蒸留したアルコール度数が45度以下のもの(酒税法第3条第10号))であり、泡盛用として使用される原料米を含んでいる。

4: その他用には、玄米茶用、みりん用、朝食シリアル用などがある。

5: 特定米穀とは、水稻収穫量調査で使用するふるい目1.7mmと農家が出荷の際に使用する1.75~1.9mmの間の「ふるい下米」と、1.7mm未満の小さな粒の米(一般的に「くず米」と呼ばれているもの)の総称。

6: ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

### 3 酒造好適米の需給状況

#### (1) 日本酒の出荷状況

- 日本酒の国内出荷量は、ピーク時（昭和48年）には170万klを超えていたが、他のアルコール飲料との競合などにより、近年は50万klを下回る水準まで減少。
- 消費者の志向が量から質へと変化していることから、国内出荷量全体に占める特定名称酒（吟醸酒、純米酒等）の割合は増加傾向で推移。
- 令和2年以降については、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により日本酒の国内出荷量が大幅に減少。
- また、輸出については、日本食ブーム等を背景に近年増加傾向で推移。

#### 日本酒の国内出荷量の推移

(千kl)

	平成	15年	20年	25年	30年	令和	2年	3年	4年	5年	6年	対前年同期比
	10年					元年					(1~7月)	
日本酒国内出荷量	1,133	871	659	580	495	467	419	404	404	390	196	97%
特定名称酒	291	221	174	164	171	165	142	138	145	146	74	99%
吟醸酒	34	30	20	21	23	22	20	19	20	19	9	102%
純米吟醸酒	25	26	24	29	45	45	40	42	46	48	25	100%
純米酒	62	54	57	58	64	62	55	53	55	55	29	101%
本醸造酒	169	111	73	56	38	35	27	24	25	24	11	94%
一般酒	842	650	485	416	324	302	276	266	259	245	122	96%

資料：日本酒造組合中央会調べ。年は暦年。令和6年は概算値。石川県のデータが令和5年12月以降一部未集計となっている。  
 注1：日本酒は、一般酒のほか、原料米及び製造方法などの諸条件（原料、精米歩留）により、吟醸酒、純米酒、本醸造酒等に分類され、これらを総称して「特定名称酒」という。一般酒は日本酒国内出荷量から特定名称酒の数量を差し引いて算出。  
 2：国内出荷量には輸出量は含まれていない。

#### 日本酒の輸出量の推移

(千kl)

	平成	15年	20年	25年	30年	令和	2年	3年	4年	5年	6年	対前年同期比
	10年					元年					(1~7月)	
日本酒輸出量	8	8	12	16	26	25	22	32	36	29	17.5	102%
アメリカ合衆国	1	2	4	4	6	6	5	9	9	7	4.8	127%
中華人民共和国	0	0	0	1	4	5	5	7	7	6	2.6	68%
香港	1	1	1	2	2	2	3	3	3	2	1.1	79%
台湾	4	2	2	2	2	2	2	3	3	3	1.6	101%
大韓民国	0	0	2	4	5	3	2	2	4	4	3.0	117%
その他	2	2	3	4	6	6	5	8	10	7	4.4	109%

資料：「貿易統計」（財務省）。年は暦年。

#### (2) 日本酒原料米の使用状況

- 日本酒の原料米は、一般的に主食用としても流通している品種のほか、醸造用に適した品種である山田錦、五百万石などの「酒造好適米」が使用されている。
- 日本酒原料米の使用量は、平成25~29年産では、製品当たりの米の使用量が多い特定名称酒の出荷が増加していたため、24~25万トン程度で推移していたが、平成30年産以降は、特定名称酒も減少に転じたこと等から、18~23万トン程度で推移。

#### 日本酒原料米の使用状況

(千トン)

	平成	15年産	20年産	25年産	30年産	令和	2年産	3年産	4年産	対前年比
	10年産					元年産				4/3年
日本酒原料米	405	315	261	243	227	206	180	184	198	107%
酒造好適米	99	75	77	76	88	83	70	67	73	109%
加工用米	86	89	74	95	90	85	63	67	71	107%
その他	220	151	110	72	49	38	47	50	53	106%

資料：農林水産省による推計値。

### (3) 酒造好適米の生産量

- 酒造好適米の生産量（農産物検査数量）については、作付面積が増加し、作柄が良かった平成27年産の109千トン进行ピークに減少傾向で推移。
- 令和2及び3年産は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響等により、日本酒の国内出荷量が急減したことから、生産抑制が行われ、生産量が大幅に減少。

#### 酒造好適米の生産量（農産物検査数量）の推移

(トン)

	平成					令和					
	10年産	15年産	20年産	25年産	30年産	元年産	2年産	3年産	4年産	5年産	対前年産比
酒造好適米	99,448	74,854	76,788	75,813	95,856	96,454	85,179	74,756	79,472	92,599	116.5%
山田錦	24,639	22,853	21,399	23,081	33,916	34,644	28,342	27,609	28,168	34,794	123.5%
五百万石	33,282	23,169	24,186	20,602	21,203	19,767	17,561	13,612	14,970	16,940	113.2%
美山錦	11,304	7,487	7,016	6,426	6,408	6,475	5,710	3,816	3,742	4,450	118.9%
雄町	2,502	1,827	1,780	1,700	2,723	2,932	1,987	2,289	2,677	3,142	117.4%
その他	27,721	19,518	22,407	24,004	31,607	32,636	31,578	27,429	29,915	33,273	111.2%

資料：「農産物検査結果」（農林水産省）

注：令和5年産は、令和6年3月31日現在の速報値を直近3カ年の3月31日現在の農産物検査の進捗率により確定値見合いに推計したもの。

### (4) 酒造好適米の需要量

- 酒造好適米の需要量は、令和6年7月に実施した需要量調査の結果により推計したところ、令和6年産が81～83千トン程度、令和7年産が82～84千トン程度と見込まれる。

#### 酒造好適米等の需要量調査結果

(トン)

	令和4年産		5年産		6年産		7年産	
				対4年産比		対4年産比		対4年産比
酒造好適米の需要量調査結果(実数)	60,124	65,406	108.8%	67,446	112.2%	67,903	112.9%	
山田錦	24,058	27,485	114.2%	28,533	118.6%	28,573	118.8%	
五百万石	12,252	13,054	106.5%	13,085	106.8%	12,880	105.1%	
美山錦	2,861	2,975	104.0%	2,993	104.6%	3,005	105.0%	
雄町	1,510	1,623	107.5%	1,571	104.0%	1,597	105.8%	
その他	19,443	20,268	104.2%	21,265	109.4%	21,848	112.4%	
酒造好適米の全体需要量(推計)	73～74千トン		79～81千トン		81～83千トン		82～84千トン	

資料：「令和6年度 酒造好適米等の需要量調査結果」（農林水産省）

注1：「酒造好適米の需要量調査結果（実数）」は、令和6年度酒造好適米等の需要量調査において回答のあった酒造メーカーの需要量の積み上げの実数。

注2：「酒造好適米の全体需要量（推計）」は、令和6年度酒造好適米等の需要量調査において回答のあった酒造メーカーの需要量が全体需要量の約81～83%と推計されるため、各年産の需要量を当該割合で除することにより推計。

産地銘柄毎の需要量等の酒造好適米に関する詳細な情報は、以下URLの「日本酒をめぐる状況」及び「酒造好適米等の需要量調査結果等」を参照ください。  
URL : [https://www.maff.go.jp/j/seisaku\\_tokatu/kikaku/sake.html](https://www.maff.go.jp/j/seisaku_tokatu/kikaku/sake.html)

別冊「資料編」では、より詳細な情報をご覧ください。

－ 別冊「資料編」の目次 －

1 米の需給

主食用米等の需給見通し(米の基本指針(令和6年7月30日))

需給-1

2 米の在庫情報

令和4・5年産の産地別民間在庫の推移(うるち米)

在庫-1

Excel

3 米の価格情報

- 1 米の相対取引価格の推移(通年平均価格)(平成20年産～令和4年産)
- 2 スポット価格の状況(株式会社クリスタルライス)
- 3 米の現物市場の状況
- 4 堂島取引所による米穀指数市場(先物取引)の状況

価格-1

Excel

価格-4

価格-5

価格-6

4 米の契約・販売情報

- 1 令和4年産米の産地別契約・販売状況(累計、うるち米)
- 2 政府備蓄米の買入入札の結果(落札実績)(平成24年産～令和6年産)

契約-1

Excel

契約-7

5 支援事業等

- (1) 水田活用の直接支払交付金等
- (2) 畑地化促進事業
- (3) 畑作物産地形成促進事業
- (4) 小麦・大豆の国産化の推進
- (5) 畑作物の直接支払交付金(ゲタ対策)
- (6) 米・畑作物の収入減少影響緩和交付金(ナラシ対策)
- (7) 収入保険
- (8) 主食用米の需給安定の考え方、米穀周年供給・需要拡大支援事業
- (9) コメ海外市場拡大戦略プロジェクト

支援-1

支援-2

支援-3

支援-5

支援-6

支援-8

支援-11

支援-13

支援-15

6 その他

- (1) 水稻うるち玄米の農産物検査結果
- (2) 国産飼料用米の需要情報
- (3) 麦・大豆の需要情報
  - ① 令和6年産麦の産地別銘柄別入札結果
  - ② 令和5年産大豆の産地品種銘柄別入札結果
- (4) 野菜等の需給情報
- (5) 令和5年産水稻の収穫量
- (6) 年産・都道府県別の主食用米作付面積及び収穫量等の推移

その他-1

その他-2

その他-4

その他-6

その他-11

その他-15

その他-21

農業者と農林水産省をつなぐ  
新たなコミュニケーションツール

# MAFFアプリ

農業に役立つ情報が直接届く。  
現場の情報を直接届ける。







Android



iOS

○米に関する各種情報は「米に関するメールマガジン」でも毎月発信中です。登録方法は下記URLを参照ください。  
<http://www.maff.go.jp/j/pr/e-mag/index.html>